



フリースキー

えべつフリースキークラブニュース

2026年6月7日発行 第383号

編集／村中 英雄

電話／011-383-8453

“春の集い”でシーズンを振り返りました



スキーシーズンを振り返る恒例の“春の集い”が5月30日、開かれました。今シーズンは岩見沢での初滑りが1月17日と大幅に遅れ、おまけに2月下旬にクローズとなり、岩見沢の小雪がクラブのスキー例会に大きな影響を与えました。



写真上は2月15日、萩の山でのミニコーンを使ったポール練習（動画のカット）

今シーズンは初滑りからビデオ撮影が出来たため動画をいつもより長い時間視聴することができました。また、美唄と国際の写真のスライドで見ることができ、「シーズンはじめとシーズン終わりで人が違って見える」とか、「（理由は）シーズン券で回数多く滑ったためでは？」など笑いがあふれる話で、最後まで和気あいあいの集いになりました。

はじめにシーズン中に撮影したビデオと写真を視聴した後、感想を出して話し合いをしました。

岩見沢の局地的な小雪と早期クローズで、やむなく美唄スキー場に場所を代えて滑りましたが、萩の山とは違い長いスロープと変化に富んだ斜面は意外と好評で、結果として後半に札幌国際に変わったとき「美唄効果が発揮された」という声が聞かれました。

【お知らせ】

次回役員会／6月25日（木）午後7時、野幌公民館